

第6回 レザーカット学生コンテスト2020

RAZOR CUT STUDENT COMPETITION 2020

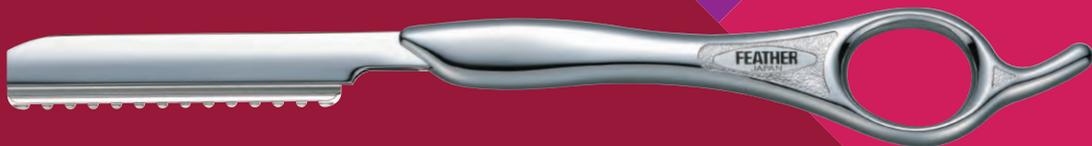
募集ヘアスタイル

レザーで創るBOB(ボブ)&
レイヤースタイル

入賞作品発表

ウィッグ部門

審査・寸評 山下浩二氏 (Double)



ウィッグ部門 **グランプリ**



川崎 菜緒 様 日本美容専門学校

審査
山下氏
寸評

完成度が高い作品。シンプルでよくあるバランスながらも、カットやデザインなどの基本をしっかり押さえたうえで自分のテイストを上手く出しているのが、将来が楽しみです。

ウィッグ部門 準グランプリ



吉崎 陽香 様 マインドビューティーカレッジ

審査
山下氏
寸評

自分の好きなテイストになるよう、とにかくきれいに作るためにいろんな色を入れてカットして一生懸命作ったいい作品。写真の撮り方もいいですね。

ウィッグ部門 3位



仲宗根 泰夢 様 専修学校
ビューティーモードカレッジ

審査
山下氏
寸評

本当に狙って作ったのかはわからないけれど、色の美しさや明暗のコントラスト、左右のデザインのアシンメトリー具合すべてが、パッと見たときに嫌な感じではなく見せることができている。メイクもヘアと合っているということで評価。この作品はかなり上級。たまたまできちゃった作品かもしれないけど、計算してできているならすごい作品です。

ウィッグ部門 佳作



永田 大樹 様 グラムール美容専門学校

審査
山下氏
寸評

やりたいことをいろいろと詰め込んでいて、おかしなデザインやバランスの部分もあるんですが(笑)、きっとやり方がわかっているんだらうなということで、将来性を買って佳作に。今後はあなたのようなパワーのある美容師が必要です！とにかく気になる作品でした。



入賞作品の選出は山下氏のサロン (Double SONS) で実施されました

山下氏による全体を通しての講評

美容学生の皆さんのレベルはすごく上がっていると思います。それは教える立場の先生方のレベルも上がってきているから。先生方も研究して、モデルさんをどうすれば美しく仕上げられて、撮影できるかを教えていらっしゃるし、学生の皆さん自体も撮影モデルをしっかり探してきているので偉いと思います。ただ、全体的に言えるのが“もう少しオリジナリティがほしい”ということ。特にウィッグ部門は、ウィッグでしかできないようなデザインを作り出してもらえるといいと思います。僕ら美容師が考え付かないようなデザインを学生ならではのパワーと発想で作り出してもらえると嬉しいです。最初から型にハマったようなデザインばかり作るのではなく、テクニックやバランスなどは多少違っていたり、粗削りでも自分なりにもがきながら“あ、これは何か違うんだな”という風に気づきながら成長していくほうが将来の伸びしろはあると思います。

”来年度のコンテストにチャレンジしよう”という学生の皆さんへのアドバイス

自分の好きなものを追求して、自分のセンスを信じて、作品撮りをやっていけばいいと思います。で、その中に必ず少しだけ流行のファッションのエッセンスを取り入れるのがポイント。いろんなファッションの流れを知ろうとしたり、本当にきれいなものを見たり、いい音楽を聞いてセンスを磨いたりすることは大事なことです。あとは、ウィッグでの作品作りもいいですが、できることならモデルを使ってカットしてスタイリングして撮影する……ということをやっているといいと思います。



フェザー安全剃刀株式会社

本社/〒531-0075 大阪市北区大淀南3丁目3番70号
東京支店/〒103-0007 東京都中央区日本橋浜町1丁目2番2号
ホームページ www.feather.co.jp/